

スコップ一本 救命活動 救命活動に役立つスコップを販売

災害時に町民の皆さんがスコップを活用し、救出・救助活動や避難経路の確保などを行えるよう「スコップ一本 救命活動」を合い言葉に一家に一本スコップを備える運動を進めています。昨年度に引き続き、本年度も購入費用を助成して販売します。

- **販売価格** 1本1,000円
- **販売対象者** 町内に住所を有する方(平成28年度、29年度、30年度に購入した方は除く)
- **販売本数** 50本(一世帯につき1本)
- **販売期間** 7月3日(水)～
- **販売時間** 午前9時～午後5時15分(土、日、祝日、年末年始を除く)
- **販売方法** 身分証明書(運転免許証など)、印鑑、代金を持参し、役場1階ロビーにお越しください。スコップは、その場でお渡しします。
- **問い合わせ先** 防災交通課防災係 ☎(48)1111(内1209)



全 長:970ミリメートル
重 量:1.8キログラム
頭 部:スチール
耐 荷 重:80キログラム

熱中症を予防して夏を元気に過ごすには

■ **熱中症とは** 人間の体は、常に体内で熱をつくり出している一方で、汗をかいて熱を発散し、適度な体温に保つ機能が備わっています。この機能がうまく働かなくなったときに起こるのが熱中症です。次の場合などは体温の調節がうまく働かないことがあります。

- ▽ 気温や湿度が高い
- ▽ 風が弱い
- ▽ 日差しが強い

熱中症は屋外だけでなく、屋内でも起こります。高齢者や、乳幼児は日常生活でも熱中症を起こしやすいため、注意してください。

■ **子どもの熱中症** 子どもは、大人に比べて背が低いことから地面の熱の影響を受けやすく、体温調節の機能が未熟のため、大人が「このくらい平気」と思っている場合、熱中症を起こすことがあります。炎天下での外出や外遊びは控えることをおすすめします。やむを得ず外出する場合は、涼しい服装を心掛け、こまめな水分補給と、休息を取るようしてください。

■ **暑さ指数(WBGT)** 環境省では暑さ指数(WBGT)をホームページで公表しています。蒸し暑さを分かりやすく表した指標で、暑さ指数が28度を越えると熱中症にかかる方が急増します。熱中症の危険度を判断する基準にしてください。

- ▽ 環境省ホームページのアドレス
<http://www.env.go.jp/>



■ **熱中症の予防法**

- ▽ 涼しい服装にする
- ▽ 日陰を利用する
- ▽ 日傘・帽子を使う
- ▽ こまめに水分を取る

■ **体が感じる危険信号** めまい、吐き気、ズキズキとする頭痛、皮膚が赤く・熱く・乾いている状態、汗をかかない、極端に高い体温、意識の混濁や消失などがあります。

■ **熱中症かなと思ったら** 涼しい場所で休み、水やスポーツドリンクを飲んでください。ただし、意識がなかったり、嘔吐したりしている方には水を飲ませないでください。

■ **問い合わせ先** 町保健センター ☎(48)1111(内1520・1521)



こんなときは救急車を

- 意識がない
 - 水分の補給ができない
 - 呼吸が不規則で脈が弱い
 - 唇、爪、皮膚が青紫になった(チアノーゼ)
 - けいれんを起こしている
 - 熱が下がらず、ますます上がっていく
- ※ 救急車到着までは、患者の体は動かさず、あおぐなどして体を冷やしてください。